

上農水第 1 4 7 6 号
令和 7 年 1 1 月 2 8 日

管内市町村長 殿

青森県上北農林水産事務所長
(公 印 省 略)

令和 7 年度 上北地域いきいきヤングファーマーゼミナール「営農基礎講座③堆肥の活用
と熱中症対策について」及び「農業経営研修 1」の開催について

平素より本県農業の振興に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

当事務所では、管内の新規就農者（就農後おおむね 5 年以内）、就農希望者及び若手農業者を対象に、農業技術と経営能力の向上を目的とした研修会を実施しております。

つきましては、別紙開催要領のとおり標記の研修を開催しますので、貴管内の該当者に対し、積極的な参加を周知いただきますようお願いいたします。

担当：農業普及振興室 地域第 1 班 主査 村上

TEL 0176-22-8111(内237)

FAX 0176-25-7242

e-mail takuji_murakami@pref.aomori.lg.jp

令和7年度上北地域いきいきヤングファーマーゼミナール

「営農基礎講座③ 堆肥の活用と熱中症対策について」開催要領

別紙1

1 趣旨

肥料コストの高騰や環境に配慮した農業が求められる中で、良質な家畜堆肥を適切に活用することは、地力維持や化学肥料低減に直結する重要な取組である。

本講座では、堆肥の適切な使用に関する基礎的な知識に加え、みどりの食料システム戦略が目指す環境負荷の低減や、持続可能な農業への取組について理解を深める。

また、夏場の熱中症対策や作業負担の軽減に繋がる機器の体験を通じ、適切な資材活用と安全な作業環境づくりに資する。

2 開催概要

日時：令和7年12月15日（月）18：00～19：30

場所：十和田合同庁舎内3階B会議室

三沢分室※（サテライト会場）※希望者がいた場合

〔第1部 堆肥の活用と持続可能な農業への取組〕

（1）良質な家畜堆肥の見分け方と有効活用のポイント

一家畜堆肥（堆きゅう肥）の特性を理解し、地域資源を上手に使おうー

講師：植田 祐介氏（現 株式会社みちのくクボタ十和田事業所 担い手推進企画チーム顧問、
元 上北地域県民局地域農林水産部 畜産推進監）

講義時間：45分（事前打合せ15分と合わせた依頼時間は計60分）

（2）持続可能な農業への取組

- ・みどり戦略の概要と「みどり認定」制度
- ・有機農業を含む、持続可能な農業の基礎的な考え方

説明者：上北農林水産事務所農業普及振興室 地域第2班 技師 小出 光

講義時間：15分

〔第2部 熱中症対策と作業負担軽減のための体験会〕

- ・作業時の熱中症予防及び身体負担軽減の実践的取組の紹介
- ・ファン付きベスト及びアシストスーツの試着体験

協力：株式会社サンメディカル八戸営業所（イノフィス社製品取扱店）

説明及び体験時間：25分

3 質疑応答、アンケート記入（5分）、閉会

4 参集範囲

- ・新規就農者（就農後おおむね5年以内）及び就農希望者
- ・若手農業者及び農業法人等の若手社員等（従業員等）

5 参加申込書

別紙様式「参加申込書兼アンケート」に必要事項を記入のうえ、令和7年12月10日（水）までにFAXまたは担当者あて電子メールで申し込む。

担当：青森県上北農林水産事務所 農業普及振興室 地域第1班 村上主査

電話：0176-22-8111（内237）、FAX：0176-25-7242、e-mail takuji_murakami@pref.aomori.lg.jp

令和7年度上北地域いきいきヤングファーマーゼミナール

「農業経営研修1（12月）」開催要領

1 趣旨

農業経営の安定化を図るためには、税務・会計に関する正確な知識と、複式簿記やパソコン農業簿記ソフトを活用した実践的な経理技術の習得が不可欠である。よって本研修により農業税制や青色申告の基礎を理解するとともに、パソコン農業簿記ソフトの段階的な習得を目指す。

2 開催概要（農業経営研修1）

（1）農業経営研修1-1「農業税制、確定申告、農業簿記の基礎」

- ア 日時
令和7年12月22日（月）9：30～16：00 ※昼休憩1時間
- イ 会場
十和田合同庁舎（十和田市西十二番町）3階B会議室
- ウ 講師
株式会社近田会計事務所 柴田 英明 氏 ※農業経営アドバイザー有資格者
- エ 内容
農業に係る税制、白色申告と青色申告、確定申告書の書き方、農業簿記（複式簿記）の基礎
- オ 持参品
筆記用具、電卓

（2）農業経営研修1-2「農業簿記の基本・演習、パソコン農業簿記体験」

- ア 日時
令和7年12月25日（木）10：00～16：00 ※昼休憩1時間
- イ 会場
青森原燃テクノロジーセンター（上北郡東北町乙供53）
- ウ 講師
農業普及振興室職員
- エ 内容
農業簿記（複式簿記）の基本・演習及びパソコン簿記（ソリマチ12）体験
- オ 持参品
ノートパソコン（持参できない方は会場のノートパソコンを借用可能）、筆記用具、電卓

3 参集範囲

- ・新規就農者（就農後おおむね5年以内）及び就農希望者
- ・若手農業者及び農業法人等の若手社員等（従業員等）
- ・パソコン複式簿記実践農業者

4 参加申込書

別紙様式「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、令和7年12月10日（水）までにFAXまたは担当者あて電子メールで申し込む。

裏面に続く

5 令和8年1～3月の研修について（今後の予定）

翌年1月以降に実施する農業経営研修については、受講者の多様化（新規就農者～ベテラン）及び指導職員の習熟度向上を考慮し、開催日数を「1～2日程度」とする。

なお、年内の農業経営研修①の受講申込時に、翌年1月以降の研修受講希望を事前に確認し、受講希望のあった者を対象として各月の開催通知を行う予定である。

（1）農業経営研修2-1「パソコン農業簿記基礎・応用編」（1～2日程度）

- ア 時期
令和8年1月下旬 10：00～16：00（予定時間）
- イ 会場
未定（事前アンケートにより総合的に判断する。）
- ウ 講師
農業普及振興室職員
- エ 内容
パソコン農業簿記（ソリマチ）の操作方法、入力練習、帳票作成

（2）農業経営研修2-2「パソコン農業簿記実践編」（1～2日程度）

- ア 時期
令和8年2月中旬 10：00～16：00（予定時間）
- イ 会場
未定（事前アンケートにより総合的に判断する。）
- ウ 講師
農業普及振興室職員
- エ 内容
パソコン農業簿記（ソリマチ）の実際のデータを用いた入力実習、決算整理、青色申告書出力

（3）農業経営研修3「経営分析・農業セーフティネット制度」（1日）

- ア 時期
令和8年3月下旬 11：00～16：00
- イ 会場
十和田合同庁舎
- ウ 講師
農業共済職員ほか（現時点で未定だが、農業経営アドバイザーの資格を有する会計事務所職員に依頼する予定）
- エ 内容
農業セーフティネット制度について、農業簿記（複式簿記）を活用した経営分析

担当：青森県上北農林水産事務所 農業普及振興室 地域第1班 村上主査

電話：0176-22-8111(内237)、FAX：0176-25-7242、e-mail takuji_murakami@pref.aomori.lg.jp

【別紙様式 参加申込書】

青森県上北農林水産事務所 農業普及振興室（担当：村上）宛

FAX：（0176）25－7242

メールアドレス：takuji_murakami@pref.aomori.lg.jp

※メールで提出する場合は、以下の項目にご記入のうえ、本文または添付ファイルでご送信ください。

R7上北地域いきいきヤングファーマーゼミナール参加申込書兼アンケート

1 参加者情報

（1）氏名（市町村名）

_____（市町村名：_____）

（2）法人名や経営体名（法人や経営体に所属している場合）

（3）連絡先（携帯電話番号又はメールアドレス）

2 営農基礎講座③の参加について（12月開催）

（1）「堆肥の活用と熱中症対策について」

12月15日（月）18:00～19:30（十和田合同庁舎）

☐参加希望 ☐参加しない

〈参加会場〉 ☐十和田合庁 ☐三沢分室（サテライト会場） ←参加希望の方のみ記入

3 農業経営研修1の参加について（12月開催）

（1）農業経営研修1 - 1「農業税制・確定申告、簿記基礎」

12月22日（月）9:30～16:00（十和田合同庁舎）

☐参加希望 ☐参加しない

（2）農業経営研修1 - 2「農業簿記の基本・演習、パソコン農業簿記体験」

12月25日（木）10:00～16:00（青森原燃テクノロジーセンター）

☐参加希望 ☐参加しない

〈昼食希望〉 ☐希望あり ☐希望なし ※平日1食500円 ←参加希望の方のみ記入
※青森原燃テクノロジーセンターではノートPCの貸出が可能です。

（3）青色申告の経験はありますか？

☐はい ☐いいえ

※研修準備の参考とします。

次ページに続く

4 令和8年1～3月の農業経営研修について（事前アンケート）

※アンケートの回答は運営の参考とし、各月毎の正式な開催案内は「参加希望」または「未定」を選択した方へ後日送付します。

- (1) 農業経営研修2-1「パソコン農業簿記基礎・応用編」（1～2日程度）
令和8年1月下旬 10:00～16:00（予定時間、会場未定）

☐参加希望 ☐未定 ☐参加しない

〈希望日数〉 ☐1日 ☐2日 ←参加希望の方のみ記入

その他要望等（ ）

- (2) 農業経営研修2-2「パソコン農業簿記実践編（1～2日程度）」
令和8年2月中旬 10:00～16:00（予定時間、会場未定）

☐参加希望 ☐未定 ☐参加しない

〈希望日数〉 ☐1日 ☐2日 ←参加希望の方のみ記入

その他要望等（ ）

- (3) 農業経営研修3「経営分析・農業セーフティネット制度」（1日）
令和8年3月下旬 11:00～16:00（予定時間、会場は十和田合庁）

☐参加希望 ☐未定 ☐参加しない

- (4) パソコン農業簿記の経験はありますか？

☐なし ☐少しある ☐ある（☐ソリマチ ☐その他）

- (5) ノートP Cの持参は？

☐可能 ☐不可能（貸出を希望）

- (6) お持ちのノートP Cへ「ソリマチ」が導入済みか？

☐はい ☐いいえ

- (7) パソコン農業簿記（基礎・応用編及び実践編）の受講会場の希望はありますか？

☐なし ☐十和田合庁 ☐青森原燃テクノロジーセンター

☐その他（ ）

御協力ありがとうございました。

◆回答期限：12月10日（水）

※「参加希望」または「未定」に該当する場合は、必ず提出してください。

令和7年度 上北地域いきいきヤングファーマーセミナー年間計画表

令和7年11月25日現在

講座・研修名	予定月日	予定時刻	研修概要	開催予定場所	講師予定	予定内容
営農基礎講座① (土づくり)	6月6日、 9日 終了しました	18時30分～ (1時間程度)	土づくりと肥料、土壌診断	県十和田合同庁舎 三沢分室	農業普及振興室職員	①土壌診断と土づくり ②肥料設計及び施肥の計算方法 等
営農基礎講座② (農業)	6月19日、 20日 終了しました	18時30分～ (1時間程度)	農薬等の使い方	県十和田合同庁舎 三沢分室	農業普及振興室職員	①殺菌剤、殺虫剤、除草剤の適正使用 ②展着剤の使い方 等
先進地視察・交流研修	9月5日 終了しました	10時30分～ 17時20分	先進的な経営を実践している 農業法人の視察や、地域の農 業経営士・青年農業者との交 流	①むつ市 ②三沢市	①農業法人代表取締役 ②農業法人代表取締役(農業経営 士)	①株式会社重福ブランド ②ジョイント・ファーム株式会社
農作業安全等研修	11月6日 終了しました	13時30分～15時30分 (2時間)	農作業事故防止に関する知識 や農業機械の安全な使用方法 などを学ぶ	株式会社みちのくクボタ 十和田事業所(十和田店) (十和田市大字赤沼字沼袋175-3)	①県農林水産政策課課担当者及び当 事務所担当者 ②クボタアグリサービス株式会社担当 者	①県内における農作業事故の発生状況と農作業安全のポイント ②トラクター等の安全な使用とメンテナンス ・トラクターの安全操作の基本と作業機取付(ロータリー)の留意 点 ・日常点検のポイント ・冬期保管と来春に向けた準備のポイント
営農基礎講座③ (堆肥の活用と熱中症対 策について)	12月15日	18時00分～19時30分 (1時間半程度)	第1部:堆肥の活用と持続可能 な農業への取組 第2部:熱中症対策と作業負担 軽減のための体験会	県十和田合同庁舎 三沢分室(サテライト)	①植田祐介氏(元 上北地域県民局 地域農林水産部 畜産推進監) ②農業普及振興室職員 ③取扱メーカー担当者	①良質な家畜堆肥の見分け方と有効活用のポイント -家畜堆肥(堆きゅう肥)の特性を理解し地域資源を上手に使う- ②持続可能な農業への取組 ③フアン付きベースト及びアシストスーツの試着体験
農業経営研修1 (農業税制・青色申告、農 業簿記の基礎)	12月22日	9時30分～16時00分	〈農業経営研修1-1〉 農業税制、確定申告、農業簿 記の基礎	県十和田合同庁舎	株式会社近田会計事務所(八戸市) 担当職員 ※農業経営アドバイザー有資格者	・農業に係る税制 ・白色申告と青色申告、確定申告書の書き方 ・農業簿記(複式簿記)の基礎
	12月25日	18時00分～16時00分	〈農業経営研修1-2〉 農業簿記の基本・演習、パソコ ン農業簿記体験	青森原燃テクノロジーセンター (東北町乙供58)	農業普及振興室職員	・農業簿記(複式簿記)の基本・演習 ・パソコン農業簿記(ソリマチ12)体験
農業経営研修2 (パソコン農業簿記)	1月下旬	10時00分～16時00分 (予定)	〈農業経営研修2-1〉 パソコン農業簿記基礎・応用 編 (1～2日程度)	未定 (事前アンケートにより総合的に判 断)	農業普及振興室職員	・パソコン農業簿記の操作(ソリマチ)、入力練習、帳票作成
	2月中旬	10時00分～16時00分 (予定)	〈農業経営研修2-2〉 パソコン農業簿記実践編 (1～2日程度)	未定 (事前アンケートにより総合的に判 断)	農業普及振興室職員	パソコン農業簿記(ソリマチ)の実際のデータを用いた入力、決算 整理、青色申告書出力
農業経営研修3 (経営分析、農業セーフ ティネット制度)	3月下旬	11時00分～16時00分 (予定)	〈農業経営研修3〉 農業セーフティネット制度及 び複式簿記を活用した経営分 析(1日)	県十和田合同庁舎	①農業共済組合職員 ②未定(農業経営アドバイザー有資 格者の会計事務所職員に依頼予定)	①農業セーフティネット制度について(午前) ②農業簿記(複式簿記)を活用した経営分析(午後)

※諸事情により、研修内容が変更となる場合があります。